

南山だより



東京都港区元麻布 3-8-15 TEL03(3403)5773 FAX03(3408)4532 MAIL:nanzan-es@minato-ky.ed.jp

6年生の活躍「箱根移動教室」

校長 小林 功明

6月6日から8日まで2泊3日で、移動教室「港区立箱根ニコニコ高原学園」に行きました。梅雨の走りの時期に行くということで、天候が心配でしたが、2日目のハイキングのコースをショートカットしたのみで、ほぼ計画通りの行程で実施できました。出発式の時に、校長から「友達のいいところをたくさん見付けてほしい。たくさんの気付きを得てほしい。」という話をしました。たくさんの鳥のさえずりが聞こえる緑豊かな箱根での3日間で、たくさんの気付きを得ることができたと思います。私は、本当に6年生は仲のよい集団だと思いました。誰に対しても声をすすんでかける子供たちがたくさんいます。単学級ということで深くかかわってきていることもあるのかなと思いましたが、相手の気持ちになって考えられる上に、自分の気持ちに対して、とても素直なのかなと思えました。私が子供たちに求める姿として大事だと思う「広くかかわれる子・深くかかわれる子」が、まさに6年生でした。とてもうれしく思いました。また、担任の本多主幹が、子供に話す言葉の中に「この3日間で課題を成果に変えてほしい。」という話がありました。たくさんの6年生が課題を成果に変えられたのではないかと思います。学校のリーダーとして、これからの南山小学校を引っ張って行ってもらえる確信がもてました。

さて、もう少しで夏休みになります。アメリカの教育学者ドロシー・ロー・ノルト氏の「子どもが育つ魔法の言葉」にある言葉です。私自身、家族とのかかわりの機会が増えてくる夏休み前に、頭の片隅に置いておきたい言葉だと思っています。

子は親の鏡

けなされて育つと、子どもは人をけなすようになる
とげとげした家庭で育つと、子どもは乱暴になる
不安な気持ちで育つと、子どもも不安になる
「かわいそうな子だ」と言つて育つと、
子どもはみじめな気持ちになる
子どもを馬鹿にすると、引つ込み思案な子になる
親が他人をうらやんでばかりいると、
子どもも人をうらやむようになる

叱りつけてばかりいると、

子どもは「自分は悪い子なんだ」と思つてしまう

励ましてあげれば、子どもは自信をもつようになる

広い心で接すれば、キレる子にはならない

褒めてあげれば、子どもは明るい子に育つ

愛してあげれば、子どもは人を愛することを学ぶ

認めてあげれば、子どもは自分が好きになる

見つめてあげれば、子どもは頑張り屋になる

分かち合うことを教えれば、子どもは思いやりを学ぶ

親が正直であれば、子どもは正直であることの大切さを知る

子どもに公平であれば、子どもは正義感のある子に育つ

やさしく、思いやりをもつて育てれば、子どもはやさしい子に育つ

守つてあげれば、子どもは強い子に育つ

和気あいあいとした家庭で育てば、

子どもはこの世の中はいいところだと思えるようになる

作 ドロシー・ロー・ノルト

訳 石井 千春

体力向上の取り組み

体育健康教育推進委員会

本校では児童の体力向上のために、木曜日の中休みに「体力アップタイム」を行っています。5、6年生の運動委員会の児童が企画、運営をしています。1学期は短縄の練習に取り組み、一生懸命に練習する子供たちの姿が見られています。2学期は長縄、3学期は持久走を行う予定です。色々な動きに挑戦していく中で、運動に親しむ資質や能力の基礎を培うことをねらいとしています。

また、6月にヤクルト球団の元選手をゲストティーチャーとしてお迎えし、「投げ方教室」を行いました。ボールを遠くへ投げるためには、リズムを意識して投げることや投げたい方向を見て投げることなど、ボールをより遠くに投げるためのヒントを沢山教えていただき、楽しく取り組むことができました。

さらに今年度も休み時間にボールを使って遊ぶことができます。他学年と一緒に遊ぶ姿が見られ、楽しみながら投力の向上を図ることができています。その他、今年度はボルダリングが設置されたため、休み時間や体育の授業で活用していく予定です。

ぜひご家庭でも体力の向上に向けて、お子さんと一緒に様々な運動に挑戦してください。



自分たちでつくりあげた箱根移動教室

6年担任

6年生がスタートした4月に、今年度、楽しみにしていることを聞くと、多くの児童が「箱根移動教室」と答えていました。6年生にとって大きな行事の一つである、箱根移動教室が6月6日(火)～8日(木)実施されました。

移動教室では「全員で協力して最高に楽しい思い出に残る移動教室にする」ことを目標に、一人一人が自分の役割を確実に行うことで、みんなのためになることを意識して、準備を進めてきました。活動班の班長、各部屋の部屋長、食事係、環境係、クラスレク係など、どの係も、役割を理解し、どのように声をかけたらいいか、どのような準備が必要であるか、係同士で考えたり、学級のみんなに相談し、アドバイスを受けてりしながら、準備を進めました。

移動教室の三日間を通して、一人一人が役割を確実に実行できたことで充実した移動教室になりました。南山小学校に帰校した時の子供たちの表情から、6年生が大きく成長する機会になったことを、担任としてうれしく思います。

6年1組の強みは、「仲がいい」ことです。6年生になり学級として成長していることの一つに、仲がいいからこそ、やさしい言葉がかけがえでき、互いを知っているからこそ、互いに高め合う言葉がけが増えていることがあります。この移動教室でも、これらの言葉がけをする姿が随所で見られました。移動教室が楽しいだけでなく、充実した時間になったのは、この6年1組の強みが十分に発揮され、自分たちでつくりあげた箱根移動教室を成功させることができたからです。今後の、6年生の活躍も期待しています。

7月行事予定

1日(土)	たてわりなかよし集会	13日(木)	避難訓練
3日(月)	委員会	18日(火)	～21日(金) 個人面談
5日(水)	漢字パーフェクト再テスト	19日(水)	給食終
6日(木)	計算パーフェクト再テスト	20日(木)	終業式
10日(月)	クラブ	24日(月)	～28日(金) 夏季水泳

7月生活目標

1学期の学習や生活をふりかえろう